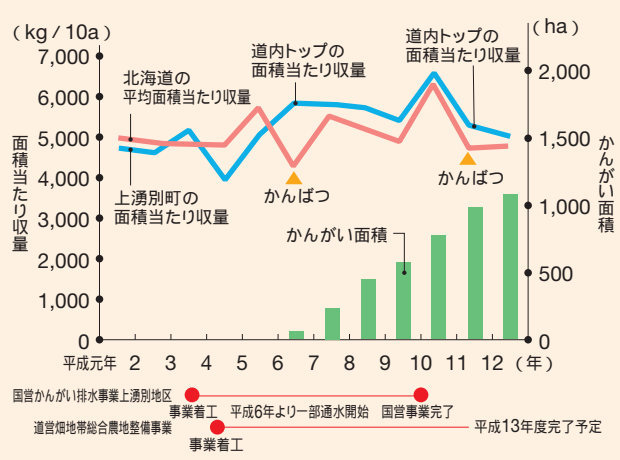


北海道では、畑地かんがい、玉ねぎの生産性と品質向上に貢献しています。

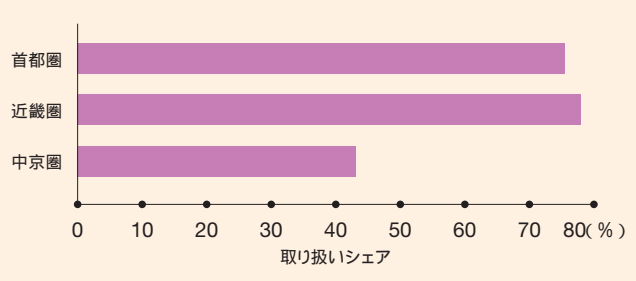
北海道は玉ねぎの産地であり、首都圏、中京圏の市場では75%以上のシェアを占めています。網走市近郊の上湧別町は、国営かんがい排水事業「上湧別地区」による畑地かんがいを実施し、面積当たり収量及び品質（大きさ）が向上し、玉ねぎの代表的な産地に成長しました。

北海道と上湧別町の玉ねぎの面積当たり収量、上湧別町のかんがい面積の推移



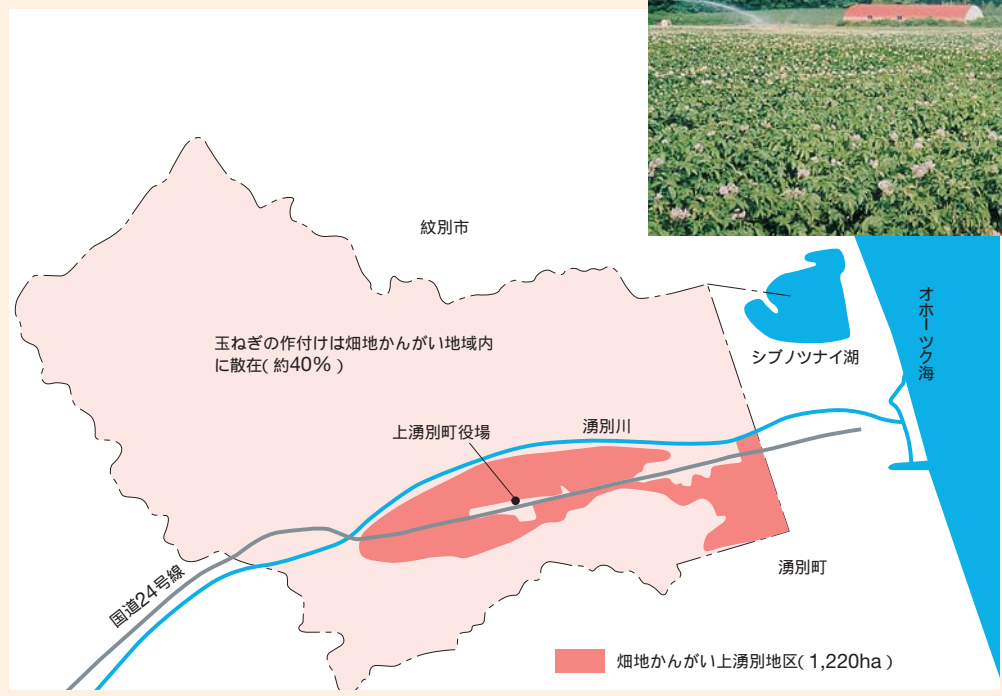
資料) 北海道農林水産業の概況

3大市場における北海道産玉ねぎの取り扱いシェア (平成11年)



資料) 野菜生産出荷統計

北海道上湧別町の玉ねぎの作付け



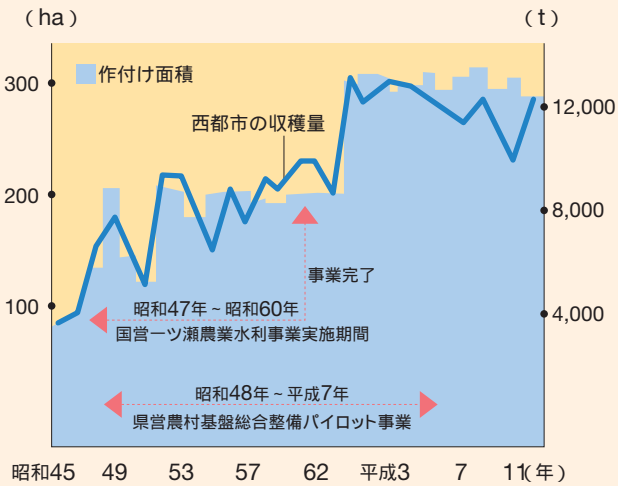
6 大根



宮崎県では、畑地かんがいにより、
安定的な大根生産を実現しています。

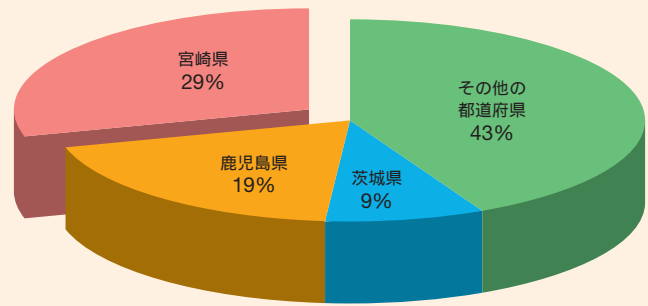
宮崎県では、たばこの裏作として加工用の大根を生産し、その生産量は全国一です(全国シェアの約30%)、中でも西都市では、国営一ツ瀬農業水利事業によるかんがい整備とともに、作付け面積及び収穫量を増加させました。

宮崎県西都市における大根収穫量と作付け面積の推移



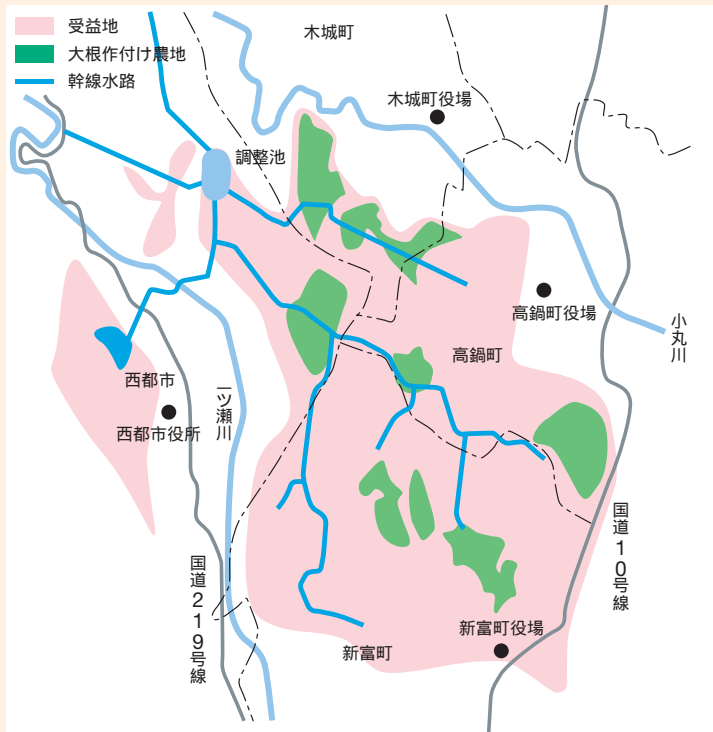
資料) 宮崎県農林水産統計年報、その他農林水産省調べ

全国における宮崎県産加工用大根のシェア(平成11年)



資料) 平成11年産 野菜生産出荷統計

一ツ瀬地区の受益地における大根作付け農地



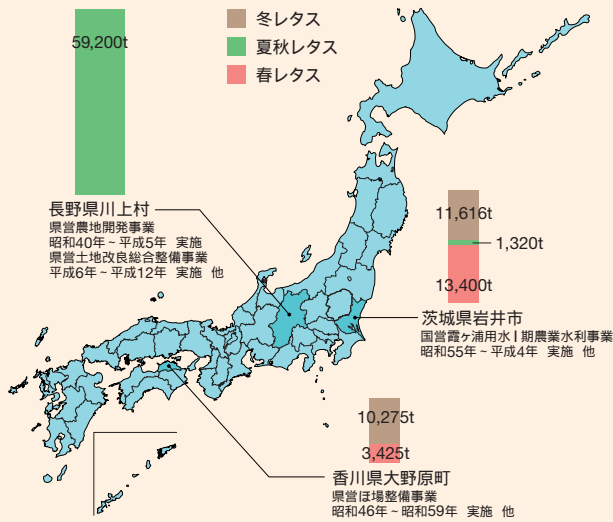
食料を作る



農地の整備により、レタスの主産地が形成され、都市への安定供給が図られています。

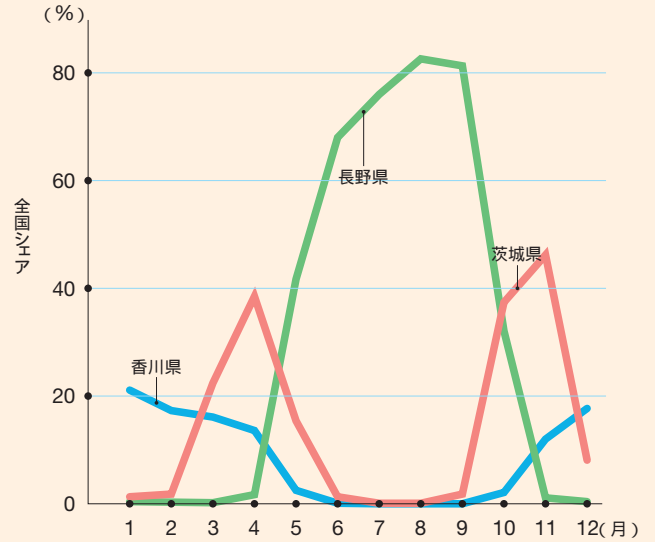
レタスは、季節によって主産地が異なり、それぞれの代表的な地域において、畑地かんがいやほ場整備等を行うことにより、四季を通じて市場への安定供給が実現されています。

季別レタスの主な産地(出荷量)



資料) 平成11年産 野菜生産出荷統計

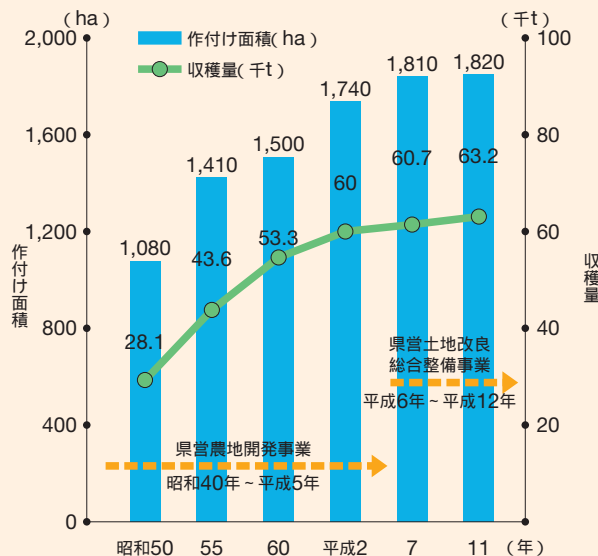
月別全国卸売量に占める主要レタス産地のシェア



資料) 平成11年産 野菜生産出荷統計

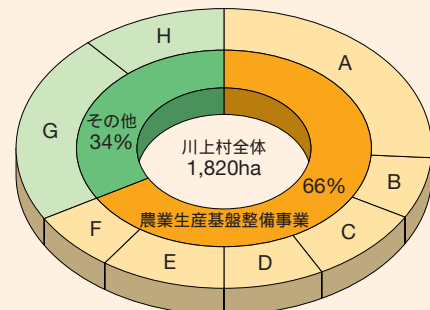
長野県は夏秋レタスの全国シェアが80%以上を占め、中でも川上村は全国一のレタスの産地です。川上村のレタス作付けほ場の66%が農業生産基盤整備事業によって整備されています。

長野県川上村における農業農村整備事業とレタス生産の推移



資料) 農林水産統計年報、その他農林水産省調べ

長野県川上村のレタス作付け面積



- A: 県営農地開発事業 461ha 梓山地区、原地区、秋山地区 (昭和40年～昭和43年、昭和45年～昭和54年、平成5年)
- B: 県営畑地帯総合土地改良事業 131ha 梓山地区 (昭和45年～昭和48年)
- C: 県営畑地帯総合整備事業 167ha 川端下地区、秋山地区 (平成9年～平成11年、平成9年～平成12年)
- D: 県営土地改良総合整備事業 140ha 中央地区 (平成6年～平成12年)
- E: 団体営ほ場整備事業 178ha 川端下地区等 (昭和44年～昭和46年)
- F: 団体営畑地かんがい整備事業 122ha 川端下地区 (昭和45年)
- G: 農業構造改善事業等 402ha
- H: その他 (自力開墾等) 219ha

資料) 平成12年 長野県農林業市町村統計書、その他農林水産省調べ